



春日部小だより



兵庫県丹波市春日町多利 1774 心豊かにつながり、夢と勇気を持って挑戦する春日部っ子 学校ホームページ

梅雨の季節になりました。私たちが日々口にする食べ物は（お米や野菜等）、雨や大地、太陽の光といった自然のめぐみに支えられています。さらには動植物のいのちをいただくことで私たちのいのちを維持しています。梅雨といえば、憂鬱な季節といったイメージが伴いますが、自然の恵みに感謝する季節でもあります。

一年生を迎える会

五月二十六日（火）に、一年生を迎える会をしました。児童会の役員が中心となって、企画の立案や計画、準備をし、当日の運営も六年生が中心となって行いました。今年の児童会のスローガンは「輝良気楽 自分よき 元気で楽しい 春日部小」です。全校生が体育館に集まり、説明を聞いた後、縦割り班で各ゲームの場所に分かれしました。「アイスビーム」や「猛獣狩り」「ジェスチャーゲーム」など、縦割り班でゲームを楽しみました。

最初は緊張気味の一年生も会の最後には六年生から手作りメダルをかけてもらい、笑顔が見られました。縦割り班では六年生がやさしくリードし、全校生が楽しめました。一年生にとってよい思い出ができました。一年生は、習ったばかりの平仮名で六年生にお礼の手紙を書いて、届けることができました。



トライやる・ウィーク

六月一日（月）～五日（金）まで春日中学校の生徒四名が、「トライやる・ウィーク」で春日部小学校に来ました。

初日は緊張している様子でしたが、休み時間などで小学生と交流するうちに、すっかり打ち解けて活動していました。スポーツテストの記録・計測の補助をしたり、中庭の整備をしたり、大活躍でした。一年生から六年生まで、毎日交代しながら全学年に関わっていききました。

六年生には、来年度、中学校へ行くにあたって、中学校の様子を作成した資料を使い、分かりやすく話してもらいました。六年生は不安に思っていることや知りたいことをたくさん質問し、小中連携のよい機会になりました。一緒に過ごした小学生にとっても貴重な体験となった五日間でした。



オープンスクール

六月四日（木）に業間休み時間から四校時、給食の時間まで、オープンスクールを実施しました。たくさんの保護者や地域の方に来ていただき、授業だけでなく休み時間や給食時間の様子も観ていただきました。又、担任だけでなく、専科、ゲストティーチャー等の授業も参観していただきました。

本校では研修テーマ「挑戦から学ぶ 自立する児童をめざして」を掲げ、授業改善に取り組んでいます。算数科では発達段階に応じて自由進度学習に取り組み、その様子も参観していただきました。参観された方にとっても見慣れない光景であったかと思えます。個人のめあてに向かって、友達と考えを出し合ったり、興味のある問題に取り組んだり、一人一人の学びを大切に指導しています。

保護者の皆様、地域の皆様、これからも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。



7月の主な学校行事

状況により、学校行事等の日程を変更させていただくことがあります。

月	火	水	木	金
		1	2	3
		14:35 一斉下校	14:35 (1～3年) 15:25 (4～6年)	地区懇談会 14:35 (1・2年) 15:25 (3～6年)
6	7	8	9	10
お話レストラン 14:35 一斉下校	14:35 (1・2年) 15:25 (3～6年)	14:35 一斉下校	3.4年俳句教室 14:35 (1～3年) 15:25 (4～6年)	5.6年俳句教室 14:35 (1・2年) 15:25 (3～6年)
13	14	15	16	17
14:35 一斉下校	14:35 (1・2年) 15:25 (3～6年)	短縮4校時 給食最終 13:30 一斉下校	短縮3校時 靴箱廊下大掃除 11:30 一斉下校	短縮3校時 教室大掃除 11:30 一斉下校
20	21	22		
祝日「海の日」	短縮3校時 終業式 地区児童会 11:30 一斉下校	夏季休業日 ～8/31		

【6年：算数「対称な図形」の学習より】

本校では、「挑戦から学ぶ、自律（自立）した児童の育成をめざして」学習を進めています。

そこで、新しい学びのカタチの一つとして、教科や単元において、子どもたちが学年に応じて、自分で計画を立て、自分のペースで教材を進めていく学習方法にも取り組んでいます。

6年生の学習では、「タブレットを活用して、点対称の性質を確かめる姿」や「点対称の頂点の位置を友達と学びあう姿」等がありました。

自分で計画を立て、修正しながらやり遂げる経験は、これからの変化の激しい社会を生き抜く「自律（自立）した学習者」としての土台になると考えます。子どもたちも、私たち教員も試行錯誤の最中ですが、挑戦しながら学びを深めていきたいと思ひます。

